

「父の日には牛乳を贈ろう」幼児施設に牛乳寄贈

6月14日に、阿武隈中部酪農青年研究会（村上明生会長）及び福島県酪農青年研究連盟小野地区支部（橋本浩幸会長）より、牛乳消費拡大「父の日には牛乳を贈ろう！」キャンペーンの一環として、小野町立幼稚園、保育園、児童園に福島県産牛乳を寄贈していただきました。

当日は、各施設を訪問された会員のみならず、牛乳についてのお話や紙芝居を披露してくたり、園児達は、昼食の時間に早速おいしい牛乳をいただきました。

阿武隈中部酪農青年研究会及び福島県酪農青年研究連盟小野地区支部の皆様のご好意に対し、紙上より厚く御礼申し上げます。



小野わかば幼稚園



夏井おおすぎ保育園

「緑の募金」ご協力ありがとうございました

「つなげよう 輝く未来へ 緑のバトン」をスローガンに、平成19年度の「緑の募金」運動を、4月1日から5月31日まで実施し、期間中は各行政区・職場・学校募金をはじめ、飯豊小学校緑の少年団による街頭募金並びに、浮金愛林組合の寄付により、総額65万5390円の募金をいただきました。

募金は、田村緑化推進委員会を通じ、県並びに町による各公共施設等の環境美化及び、緑化事業に活用されます。

多くの方々のご協力をいただき誠にありがとうございました。



街頭募金のようす

豊かな自然の中で、都市との交流



だんだん慣れて手付きも軽やかに

湯沢地区活性化推進協議会（長久保喜伸会長）は5月24日、同地区内で東京都の中野区立第一中学校（中野一中）の農業体験学習を受け入れ、豊かな自然の中での農作業を提供し都市との交流を図りました。

農業体験学習は中野一中の2年生約90人が参加し、午前中は畑に移動しマルチ掛けから作業開始、さつまいも・ナス・キャベツの苗を植え付け、その後大豆・とうもろこしの種まきを体験しました。

お昼には、もちつきに挑戦し、自分たちで作った食事を味わっていました。

午後は田植えに挑戦し、昔ながらの田植えに取り組み、初めての田んぼの感触に大騒ぎ。はじめはぎこちなかった手つきも、協議会のみなさんの指導で次第にスムーズになりました。

その後、縄もじり、しいたけ原木

へのきの園植え込みなども行いました。生徒と湯沢地区住民は、農作業を通じてふれあい、自然の豊かさを肌で感じていました。



ナスの植え付け